

入野小学校 校長室だより

2015. 3. 13(金) No. 42 文責：芝

オニが20人で突破できる？

昨日の朝は『なかよし朝会』。出勤して校庭を見ると、もう白線が引かれ、準備が整っている様子。その時には何をするのか分からなかったのですが、児童会役員の『なかよし朝会』始めの説明では、

「“田の字”をします。」

とのこと。ビックリでした。私は、ここ何年（もしかしたら、何十年）も子どもたちが“田の字”で遊ぶのを見たことがありません。「みんなは知っちゃうが？」と少し心配に思いましたが、児童会の役員さんからは「三カ所にかいた“田の字”の割り振り」と「スタートする場所」、「オニになる班の発表」だけでスナナリと始まりましたから、みんなは知っていたのだと思います。「入野小学校では“田の字”が残っているんだ」と嬉しく思いました。

もうひとつ、心配だったのが「オニの人数」。児童会の発表では「2つの班がオニ」ですから、20人くらいになります。教職員からは、「そんなに多かったら突破できんろう。」

「無理やない？」

とつぶやきができました。下の写真を見て下さい。こんな状況でオニの手をかいくぐって突



破できると思いますか？ちょっとね…。

ですが、こんな状況でもオニの手を避けながら1周できた人が何人もいたようです。すごいですね。どのようにしたのでしょうか。

この“田の字”、突破するために勢いよく滑り込むシーンもあったりして、見る方も楽しめましたが、朝からジョリジョリ・ジャリジャリの土だらけの人も出てしまいました。

今回の『なかよし朝会』ですが、児童会の役員さんは朝早く登校して準備してくれたそうです。ですから、みんなが登校してきたときには、校庭に大きな“田の字”が3つ出来上がっていました。これまでの児童会の役員さんも頑張っていました。今回の役員さんもみんなのために頑張っています。『良い伝統』のバトンがつながっていると感じ、嬉しく思ったことでした。

偶然というのはいすごいこと

下の写真に写った3人組が少し前まで見ていたのは「3月生まれの人の紹介」です。私も見てみると「5年生と6年生と先生」の名前しかありません。「係がまだ掲示してないのかな？」と思って確認すると「1～4年生には3月生まれがいないようですよ」とのこと。ビックリです。1年生から4年生までで80人います。こういうこともあるのですね。

※今回はホームページの「フォトルーム」と重なる内容ばかりになりました。申し訳ありません。

